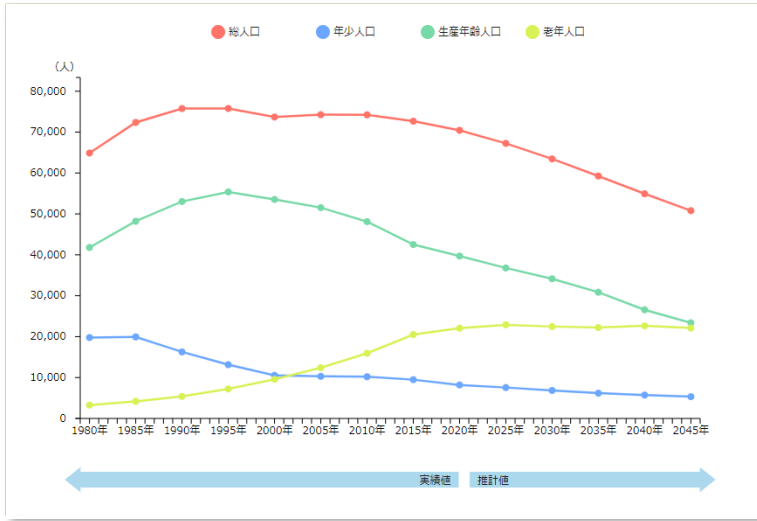


## 人口



\* 人口マップ→人口構成→人口推移

### 年齢別人口推移

2020年の人口は 70,433人。20年前の73,682人から減少している。

将来人口をみると、今後も減少が続く見込みである。

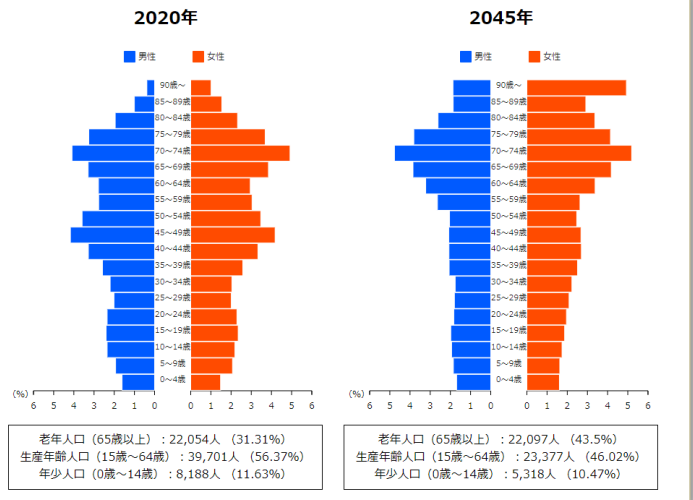
年齢別に今後の傾向をみると、年少人口と生産年齢人口は減少傾向、老年人口は2030年まで、横ばい傾向になると予想されている。

※ 年少人口は15歳未満、生産年齢人口は15～64歳  
老年人口は65歳以上をさす

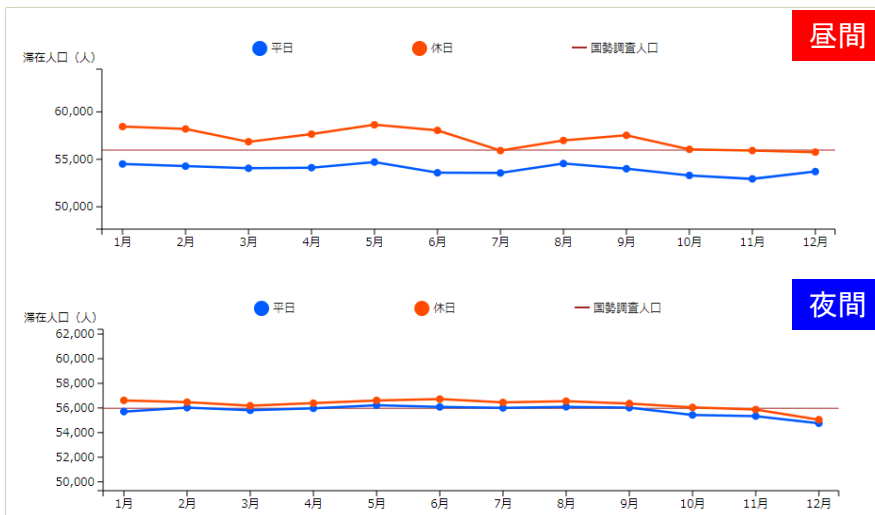
### 人口ピラミッド

現在と将来の年齢別人口構成を示したグラフである。老年人口数は、今後の25年間横ばい傾向にあるものの、割合をみると、2020年の31.31%から2045年には43.5%まで上昇すると予想されている。

一方、生産年齢人口は2020年の56.37%から2045年には46.02%まで低下する見込みである。



\* 人口マップ→人口構成→人口ピラミッド



\* まちづくりマップ→滞在人口率→グラフ表示

### 滞在人口 (2021年)

携帯電話の位置情報を元に、市内に滞在している人の数を毎月示したグラフである。

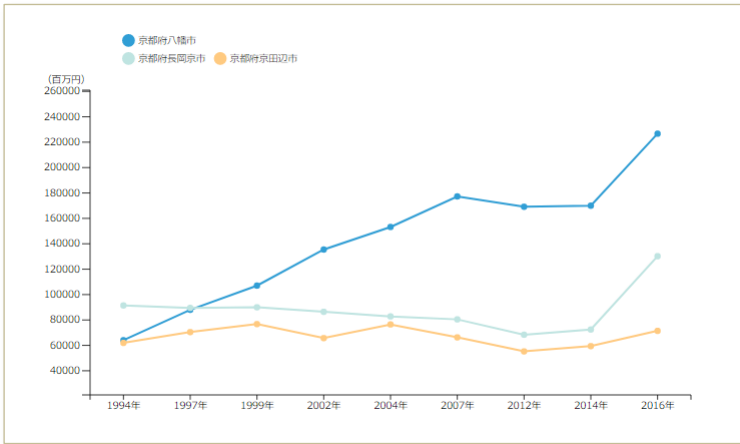
休日昼間の滞在人口が平日よりも多い。

休日は、市外から買い物等で訪れる人が多いことが読み取れる。

※ 昼間は14時、夜間は20時のデータである



# 小売業・卸売業



## 年間商品販売額の推移

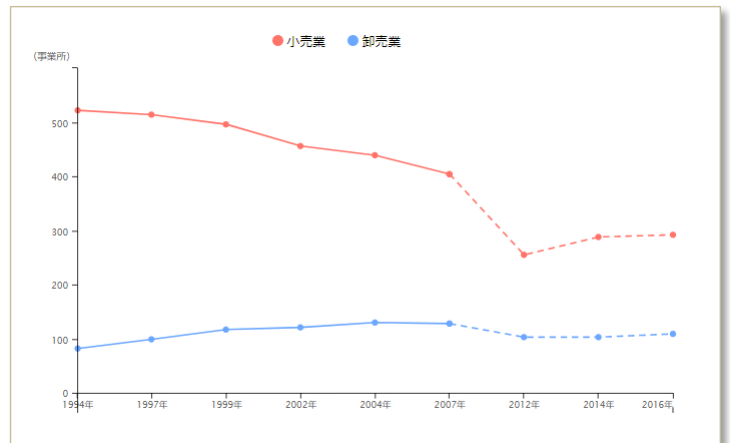
小売業・卸売業の商品販売額の推移を示したグラフである。  
八幡市の販売額は2,266億円。2012年と比べると134%増である。  
同じ期間で他地域をみると、京田辺市は129%増、長岡京市は190%増と、いずれも増加している。

\* 産業構造マップ→小売・卸売業  
→年間商品販売額→(販売額) グラフ表示

## 事業所数(小売業・卸売業)の推移

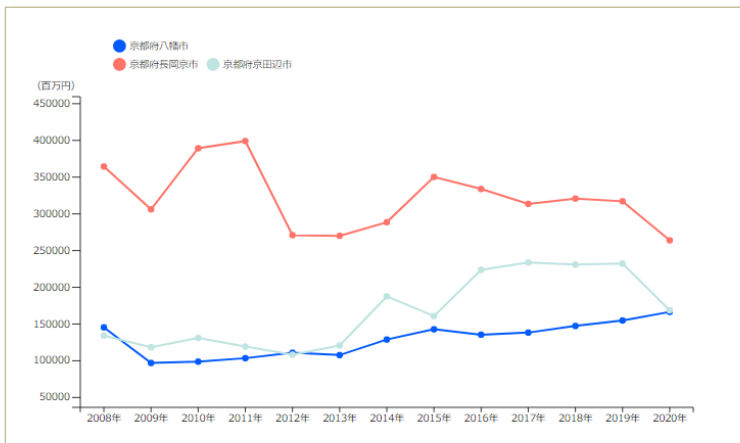
小売業・卸売業の事業所数の推移を示したグラフである。  
2016年の事業所数は、小売業292事業所、卸売業109事業所。2012年と比べると小売業は114.5%増、卸売業は105.8%増となっている。

\* 産業構造マップ→小売・卸売業  
→商業の構造  
→(実数で表示) 推移を見る



※ グラフの破線は集計方法等の変更により単純な年間比較を行えない。

# 製造業



## 製造品出荷額等の推移

製造業の製造品出荷額等の推移を示したグラフである。  
2020年の八幡市の出荷額は1,655億円。2015年と比べると116.5%増である。  
同じ期間で他地域をみると、京田辺市は73%減、長岡京市は82.2%減となっている。

\* 産業構造マップ→製造業→製造品出荷額等  
→グラフ表示

## 事業所数(主要製造業)の推移

主要製造業の事業所数の推移を示したグラフである。  
八幡市には「金属製品製造業」や「生産用機械器具製造業」が多い。  
製造業全体で事業所数は、30年間で増加している。

\* 産業構造マップ→製造業  
→製造業の構造  
→(実数で表示) 推移を見る

